石神井公園駅周辺地区

まちづくり懇談会ニュース

第3号

平成 27 年 10 月 29 日 (木) に、第 2 回石神井公園駅周辺地区まちづくり懇談会を開催しました。当日は 40 名を超える方々にご参加いただき、まちづくりに関する様々なご意見をいただきました。第 3 号(本号)では、第 2 回懇談会のご報告と、次回懇談会で行う予定の議論の内容について、お知らせします。

第2回まちづくり懇談会 アンケートのまとめ

(総数:22 回答率:51%)

問1 本日の懇談会の満足度

大変 良かった 14% 良く なかった 26% 普通 18% 問3 満足/不満だった点(原文より一部抜粋)

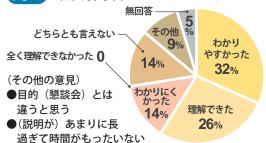
満足だった点

- ●地元の方々はそれぞれ石神井を愛し、良くしていきたいと思っています。 今日はそのことがよく分かりました。
- ●前回の質問事項に対して、丁寧に答えてくれたのが良かったと思います。
- ●232 号線、再開発について説明していただき、良かったと思います。 (前回はこの部分が足りなかった)

不満だった点

- ●時間の配分。冒頭の説明を短く、意見交換は最短でも1時間は取って欲しい。
- ●住民と区との意見交換だけでなく、住民同士の意見交換の場も必要だと感じる。
- ●私達の町のこと、考えていきたいし、考えて欲しいです。一方的にされる のは困ります。
- ●再開発事業について、練馬区のご意見は賛成派に近い立場のもので、 第3者の立場で考えていただきたい。
- ●反対の人の見解はどこかずれているのが残念。
- ●もう少し現実的な意見が必要である。

間2 説明内容のわかりやすさ



問4 次回も参加したいか



問6 ご意見・ご要望(原文より一部抜粋)

- ●232 号線は、果たして必要なのだろうか?メリット、デメリット、賛否を問う 討論がぜひ必要と感じました。
- ●道路はもっと広い地域でのネットワークで考える必要があるのでは?
- ●232 号線を作ると街が分断されるのではなく、駅北側ピアレス東側の 132 号線の良い例もあり、かえって街が安全で美しくなり活性化すると思う。
- ●232 号線と 132 号線ができると、人の流れが大きく変わります。現在の商店街はそれを分かっているのかどうか。
- ●道路事業と再開発の話は別々に考えないと難しいことだと思います。再開発 事業は賛成・反対と簡単に話はつきません。商店街との共存・共栄の関係が 必要になると思います。
- ●準備組合が出してきた計画を、本当に区が断ることができるのか。それに 確信が持てないから、不安が解消されない。
- ●駅周辺の商業は、西武の一人勝ち。このままでは、地元商店街が立ち行かない。 再開発を起点に、既存の商店街関係者も一緒に頑張れるよう、まちの賑わいが 増すよう、区としてもっとしっかり取り組んで欲しい。
- ●住民監視のカメラを増やすことが良い地域になるとは思えない。地域の人のつながりを作っていくことが先である。
- ●石神井公園の環境を守る拠点は、地元につくる必要があると思います。 地元がまず主体的に取り組むと良いと思います。
- ●絶対反対だと言い続けるのはナンセンス。議論は当然だが、ずっと平行線 では意味がなく、色々な現実的な提案が全くない。

問5

地区の資源や魅力(最もあてはまるもの3つ)



第2回懇談会では、第1回で皆さまからいただいた自由意見の取りまとめをご紹介し、その中で出された 主なご質問やご要望について、区の回答や考え方を説明させていただきました。後半の意見交換でいただ いた主なご意見について、お知らせします。

●当日の開催概要

日時:平成27年10月29日(木)午後7:00~8:40

会場:石神井庁舎5階第1会議室 / 参加者:43名

次第:1. 開会あいさつ

- 2. 今後のまちづくり懇談会の進め方について
- 3. 第1回自由意見のご紹介と区の考え方について
- 4. 質疑応答・意見交換
- 5. 閉会



▲第1回の自由意見に対する区の回答説明の様子 (懇談会前半)

南口西地区

再開発

当日の意見交換でいただいた主なご意見

懇談会の進め方・区の姿勢

- ●一方的な説明会とせず、行政、住 民、商店街などが対等に意見を出 し合える場にして欲しい。
- ●意見交換の時間が短すぎる。住民 の意見を聞いて欲しい。
- ●周辺の保育園・学校に通う子供達 や、お年寄りへの影響を考えて、 石神井公園の利用状況や環境を調 べ、丁寧に取り組んで欲しい。

補助 232 号線

- ●長年計画ばかり であった道路整 備を、なぜ今実 行に移すのか。
- ●補助 232 号線 I - 2 期区間につい ては、もっと議 論を深めたい。
- ●都市計画道路 の必要性は理解できるが、 様々なビル公 害が心配される高層ビルが 果たして必要か。

コミュニティ

- ●高層ビルへの新しい 入居者は町会に入ら ないのでは?
- ●新しいビルができると古い店がなくなっていく。今住んでいる高齢者をもっと大切にして欲しい。



まちの将来像・その他

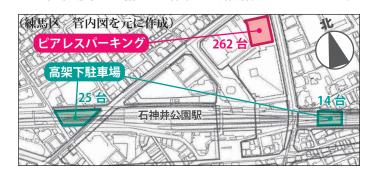
- ●石神井公園は非常に素晴らしいのに、 商店街が公園と連携していないことが もったいない。
- ●このまちをどのような都市にしたいのか、石神井のまちづくりの方向性をはっきりさせることが必要。
- ●観光案内所は もっと早くつ くって欲しい。
- ■参加者との意見交換の様子(懇談会後半)

● 当日いただいたご質問への回答

- Q1 周辺の保育園・幼稚園・小中学校の 石神井公園の学習利用頻度は?
- △1 現在、調査中です。第3回懇談会当日に回答させていただく予定です。
- Q230年前より公園に来る野鳥が減っている。 川の改修工事が影響しているのでは?
- △2 近年増加しているゲリラ豪雨等の都市型災害に備え、毎時50mmの降雨量に耐えうる石神井川、白子川の改修工事が進められておりますが、それによる野鳥の生態系への直接的な影響についての調査は把握できませんでした。地球温暖化の影響により、渡り鳥の越冬地が北上しているという説があり、都内全域的に野鳥の数は減少しているそうです。

Q3駅周辺の自動車駐車場の現況や、 将来需要についての調査・計画はあるか?

△3 石神井公園駅周辺の駐車場整備状況について、近年 行った調査はありません。現在、公共性の高い駐車場 としては、北口のピアレスパーキング(262台)と鉄 道高架下に西武鉄道が整備した駐車場(東側14台・ 西側25台)の合計301台が整備されており、今後公共 駐車場等を整備する計画は、現段階ではありません。

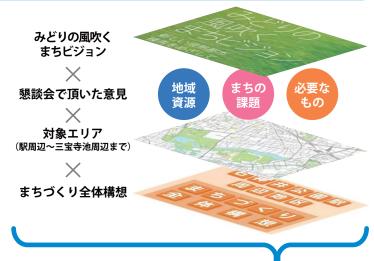


商店街

第3回まちづくり懇談会では

第3回まちづくり懇談会では、来年度に予定しております「テーマ別懇談会」に向けて、これまでの2回の懇談会を通じて見えてきた、現在の石神井公園駅周辺地区の課題とテーマを抽出していくことを目的として、地域の課題等のイメージ図(案)を区から提示させていただきたいと考えております。

イメージ図は、「石神井公園駅周辺地区まちづくり全体構想」や「みどりの風吹くまちビジョン」などの区の考え方に、地元の皆さまのご意見を整理して重ね合わせたものとする予定です。

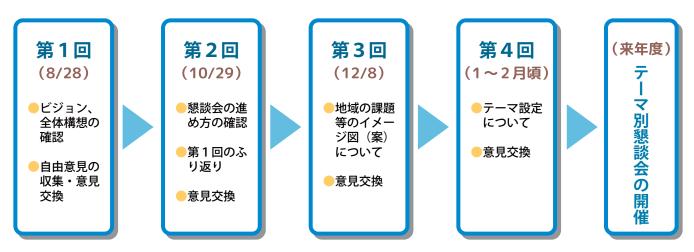




今後のまちづくり懇談会の予定

これまでの懇談会では、テーマを固定することなく、地元の皆さまから率直なご意見を頂戴してまいりました。その結果、現在のまちの課題や関心の高いテーマが少しずつ見えてきました。

第3回懇談会では、イメージ図を軸に意見交換させていただき、今年度中を目安として、来年度以降の懇談会開催テーマを設定してまいりたいと考えております。



第3回 石神井公園駅周辺地区 まちづくり懇談会開催のお知らせ

第3回石神井公園駅周辺地区まちづくり懇談会では、第1回・第2回でいただいたご意見を踏まえ、地域の課題等のイメージ図(案)をお示しし、意見交換を行いたいと考えております。皆さまお誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

日 時 平成 **27** 年 **12** 月 **8** 日(火)

午後 7:00 ~ 午後 8:30 (開場 午後 6:30)

会場 石神井庁舎 5階第1会議室

内容

● 地域の課題等のイメージ図(案)について

● 意見交換



- ◆内容については、当日の状況によって一部変更となる場合があります。
- ◆『まちづくり懇談会ニュース第3号(本紙)』など最新情報は、練馬区公式ホームページに掲載しております。 (http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/kakuchiiki/shakujii/)
- ◆ニュース第3号は、上記ホームページに掲載している他、「石神井庁舎1階多目的ホール」「ピアレスA棟2階石神井区民交流センター」 「区役所本庁舎 16 階西部地域まちづくり課」でも配布しております。(在庫に限りがあります。ご了承ください。)

お問合せ

練馬区都市整備部西部地域まちづくり課(担当:鈴木・青山・松下)

電話(直通):03 (5984) 1278 F A X:03 (5984) 1226 E-mail:SEIBU03@city.nerima.tokyo.jp